

栃木県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和元年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	宇都宮市	89,506	マンガン及びその化合物 20,650	テトラクロロエチレン 19,800	鉛化合物 18,300
2	日光市	38,834	砒素及びその無機化合物 26,310	ほう素化合物 6,857	ふっ化水素及びその水溶性塩 2,740
3	さくら市	30,340	EPN 19,210	水銀及びその化合物 1,200	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 1,200
4	小山市	13,483	ニッケル化合物 7,275	マンガン及びその化合物 4,025	ふっ化水素及びその水溶性塩 962
5	那須塩原 市	11,610	砒素及びその無機化合物 8,100	ほう素化合物 3,500	ジクロロメタン (塩化メチレン) 10
6	河内郡上 三川町	8,858	マンガン及びその化合物 3,550	ニッケル化合物 3,500	ふっ化水素及びその水溶性塩 819